

第2日目 12月29日(晴)

文・諏訪部 豊 写真・諏訪部、後藤

タイム 起床5:00-七丈小屋発6:40-  
刃渡り8:15-駒神社10:45-  
駐車場11:03-尾白の湯  
標高差 下り=七丈小屋約2370m~駒神社  
約775m=約1595m

3日目は七丈小屋から竹宇駒ヶ岳神社に下るだけなので周囲が明るくなった6:40に出発した。

樹林の中を10分も下ると鎖場が現れた。3mほどの短い距離だが垂直でステップも狭く、鎖に体重を預けなくてはならない、しかもアイゼンを着けているので緊張した。

その後も木製や鉄製の梯子が続き、7:20に長い木製梯子の上に出た。この梯子を下って一登りすると五合目小屋跡に出る。ここからは甲斐駒山頂が望める。テントが1張りあった。

8:15に刃渡りの岩場に出た。眼下の展望が一気に広がり、実にすがすがしい。昨日は上部にガスが掛かっていた八ヶ岳連峰が今日は良く見える。刃渡りは程良く雪が乗っていて難なく下れた。

ここで小休止していると単独男性が下りてきた。横須賀の人で28日にここ黒戸尾根から入ったとのことだが「トレースがなくて一人でラッセルし、疲れた」とのこと。

このK氏と相前後して下り、10:45に竹宇駒ヶ岳神社に降り立った。地元の氏子衆が正月準備をしていた。各自お参りして駐車場に向かうと井上さんの回送してくれた後藤さんのエルグランデが待っていた。

これに乗り込み、「尾白の湯」に向かう。刃渡りから一緒だった横須賀のK氏も自車で同行し、湯上がり後4名で昼食となった。

昨夜の夕飯時にステーキ1枚で買収された私(諏訪部)が運転を担当することにな



り、後藤さんと掛橋さんの旨そうな生ビールを眺めて過ごした。

帰りの道中は渋滞もなく、登ってきた白い甲斐駒ヶ岳を右に見てのドライブとなった。そして明るい内に帰宅した。

私にとって甲斐駒ヶ岳は36年前の3月に北沢峠からピストンして以来、6度目の登頂だった。

黒戸尾根は一度だけ10月に登りに使ったことがあるだけだったので新鮮だった。甲斐駒ヶ岳は3,000mに足りないがそれを上回るほどの良い山だと改めて感じた良い山行だった。

以上



K氏

駒神社



ご苦労様でした！！

